生活・福祉・教育の大改悪を許すな!

札幌共同連絡センター通信

http://www.sapporo-syahokyo.jp/syaho_kyodo.htm

2006年12月18日
第16号
事務局:札幌社保協内
電話:823－0867
FAX:821－3701
E-mail:
s-syaho@kin-ikyo.or.jp

地域要求の前進へ－各区で交渉

１１月～１２月に各区で地域要求・福祉問題などで交渉が行われました。東区守る会・社保協、北区を住みよくする会、中央区民の要求を実現する連絡会・市電を守るプロジェクトの交渉について紹介します。内容の詳細はニュースを添付しますので、ご覧下さい。

①北区を住みよくする会、拓北住みよくする会－１１/１０北区役所と

北区を住みよくする会（森田實代表）と拓北住みよくする会（松崎京子代表）は、11/10北区役所内で交渉を行い２５人が参加。北区の会では２９項目（勤医協北区病院街並みウォッチングも含む）、拓北の会は７項目の要望をまとめ、区長に要望しました。１２/２２に要望項目の回答を兼ねた２回目の交渉を行います。

②東区生活と健康を守る会･東区社保協－１１/１０東区と

生活保護行政、国保・介護保険、福祉除雪について要望を提出しました。交渉には３０数人が参加、保健福祉部長、保護課・国保課と交渉をしました。

③中央区民の要求を実現する連絡会

11/14連絡会からは３０数人が参加、中央区からは区長をはじめ１１人が出席。事前に提出していた５４項目の要望書に基づいて回答があり、交渉が行われました。パークゴルフ場の増設では、豊平川緑地の自動車学校跡地利用の計画で検討したいなどの回答がありました。

④市電を守り再配置をすすめるプロジェクト（荒川尚次代表）が市電の延伸等を市長へ要望

12/12上田市長と荒川代表ら２０人が直接懇談し、市電を駅前通での環状化、札幌駅・苗穂駅・桑園駅などへの延伸を求めました。

１２月市議会(第４回定例会）での請願・陳情の結果

①年金生活者、障害者世帯、母子家庭などへの「福祉灯油」の実現を求める請願
北海道生活と健康を守る会連合会提出　　**継続審議**

②札幌市老人医療制度の存続を求める陳情　　札幌社保協提出
陳情不採択で、制度の０８年３月での廃止が決められました。

③敬老カード追加交付で、申請できなかった利用者に配慮し、交付を求める陳情
札幌敬老パスを守る連絡会提出　　**継続審議**